

平成28年度決算に基づく財政の健全性を示す指標

健全化判断比率などの公表

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」（財政健全化法）では、地方公共団体の財政の健全化を判断するための指標と健全化のための是正措置の基準を、黄色信号の早期健全化基準と赤信号の財政再生基準の2段階で示し、それらの指標の算定と公表を義務づけています。

指標の解説

次の各比率は、数値が低いほど財政の健全性が高いことを表しています。

①実質赤字比率

市の普通会計（一般会計、墓園事業特別会計）を対象とした実質赤字額の、標準財政規模※に対する比率。三島市では対象会計に実質赤字額は生じていません。

②連結実質赤字比率

市のすべての会計（一般会計、公営企業会計を含む特別会計）を対象とした実質赤字額（または資金不足額）の、標準財政規模※に対する比率。三島市では対象会計に実質赤字額は生じていません。

③実質公債費比率

市のすべての会計と一部事務組合が当該年度に負担した地方債元利

償還金などの、標準財政規模※に対する比率（過去3力年の平均）。三島市では早期健全化基準の25.0%を下回る6.4%となっています。

④将来負担比率

市のすべての会計と一部事務組合などが将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模※に対する比率。三島市では早期健全化基準の350.0%を下回る14.5%となっています。

⑤資金不足比率

公営企業ごとの資金不足額の事業規模に対する比率。三島市では対象となる水道事業会計、下水道事業特別会計に資金不足額は生じていません。

※標準財政規模：地方公共団体の一般財源の標準的な規模

健全化判断比率（指標の解説①～④）

区分	①実質赤字比率	②連結実質赤字比率	③実質公債費比率	④将来負担比率
三島市	—	—	6.4% (平成27年度6.4%)	14.5% (平成27年度19.9%)
早期健全化基準	12.43%	17.43%	25.0%	350.0%
財政再生基準	20.00%	30.00%	35.0%	

（実質赤字額、連結実質赤字額がない場合は「—」で記載しています）

資金不足比率（指標の解説⑤）

会計名	三島市	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.0%
下水道事業特別会計	—	20.0%

（資金不足額がない場合は「—」で記載しています）



▲財政の健全性を示すすべての指標で、財政再生基準（赤信号）と早期健全化基準（黄色信号）を下回っています。

平成 29 年度上半期（4～9月）の予算執行状況

（平成 29 年 9 月 30 日現在）

◎一般会計歳入

	科目	予算額	収入済額	執行率
自主財源	市税	174億9,899万円	92億5,986万円	52.9%
	諸収入・財産収入・手数料ほか	30億6,119万円	9億370万円	29.5%
	繰越金	3億6,999万円	6億7,253万円	181.8%
依存財源	地方交付税	10億円	7億3,770万円	73.8%
	国庫支出金	57億9,880万円	20億8,625万円	36.0%
	県支出金	24億4,501万円	2億510万円	8.4%
	市債	36億6,730万円	0円	0%
	その他	27億7,100万円	13億9,733万円	50.4%
合計		366億1,228万円	152億6,247万円	41.7%

◎一般会計歳出

	科目	予算額	支出済額	執行率
	議会・総務費	43億4,254万円	13億947万円	30.2%
	民生費	125億8,412万円	50億5,983万円	40.2%
	衛生費	43億6,077万円	20億1,542万円	46.2%
	労働・農林・商工費	11億3,437万円	5億7,644万円	50.8%
	土木費	46億5,239万円	19億8,718万円	42.7%
	消防費	15億3,196万円	7億4,683万円	48.7%
	教育費	45億428万円	15億1,331万円	33.6%
	公債費	34億7,185万円	11億1,243万円	32.0%
	災害復旧費等	3,000万円	0円	0%
合計		366億1,228万円	143億2,091万円	39.1%

《社会保障施策（年金、医療、介護、子育て）の一部には、引上げ分の地方消費税が財源として充てられます。》

◎特別会計

会計	予算額	歳入		歳出	
		収入済額	執行率	支出済額	執行率
国民健康保険	142億1,089万円	52億5,718万円	37.0%	57億1,844万円	40.2%
介護保険	73億8,942万円	33億4,413万円	45.3%	30億8,419万円	41.7%
後期高齢者医療	12億4,334万円	4億3,505万円	35.0%	3億493万円	24.5%
墓園事業	559万円	1,360万円	243.3%	88万円	15.7%
下水道事業	34億9,280万円	13億9,090万円	39.8%	11億5,041万円	32.9%
駐車場事業	6,882万円	3,913万円	56.9%	987万円	14.3%
合計	264億1,086万円	104億7,999万円	39.7%	102億6,872万円	38.9%

◎水道事業会計

区分	予算額	執行額	執行率
収益的収入	14億6,201万円	6億5,512万円	44.8%
収益的支出	14億457万円	4億727万円	29.0%
資本的収入	5億8,624万円	0円	0%
資本的支出	10億6,292万円	1億1,169万円	10.5%

市有財産の状況

- ▶ 基金などの積立金 30 億 9,979 万円
- ▶ 有価証券と出資金 1 億 8,449 万円
- ▶ 土地 312 万 9,543㎡
- ▶ 建物 34 万 3,572㎡
- ▶ 立木 8,763㎡

市債（借りているお金）の現在高

区分	市債現在高	
一般会計	教育施設	57億528万円
	土木施設	82億697万円
	清掃衛生施設	20億423万円
	公営住宅施設	12億5,865万円
	福祉施設	13億3,915万円
	臨時財政対策債ほか	185億4,456万円
一般会計合計	370億5,884万円	
特別会計	下水道事業	180億2,054万円
公営企業会計	水道事業	31億9,336万円